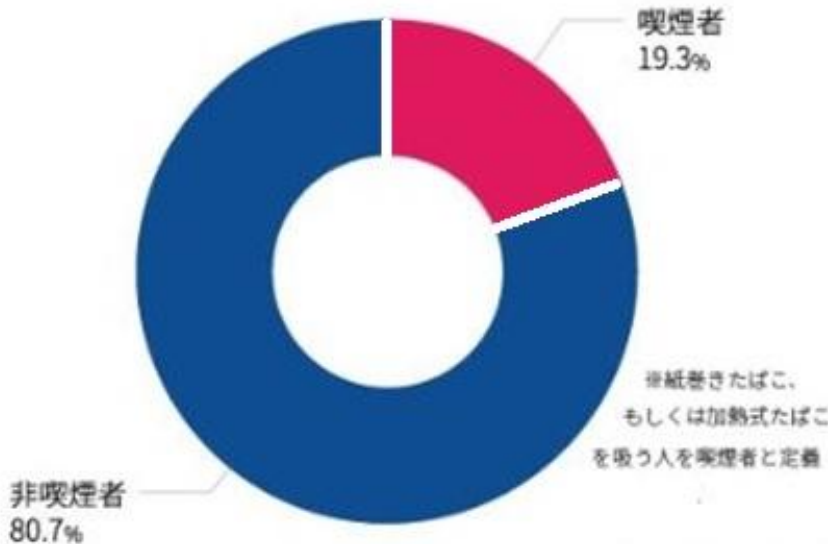


週刊 タバコの正体

●喫煙者と非喫煙者の割合

ベース：全国 20～69歳の男女 (n=20,000)

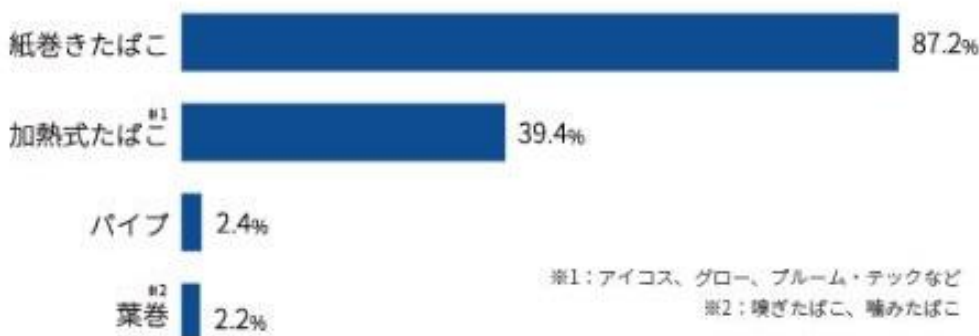


左のグラフは2018年4月に、ある調査会社がインターネットを通じて、全国の20～60代男女2万人にタバコや禁煙に関する調査をした結果です。

喫煙者は19.3%で、5人に一人しかタバコを吸っていないわけです。そんな「現在、タバコを吸っている」と答えた500人に、吸っているタバコの種類を尋ねると、紙巻きタバコが87.2%、加熱式タバコが39.4%という結果がでています。両方合わせると100%を超えるのはどうしてでしょう。

●吸っているタバコの種類

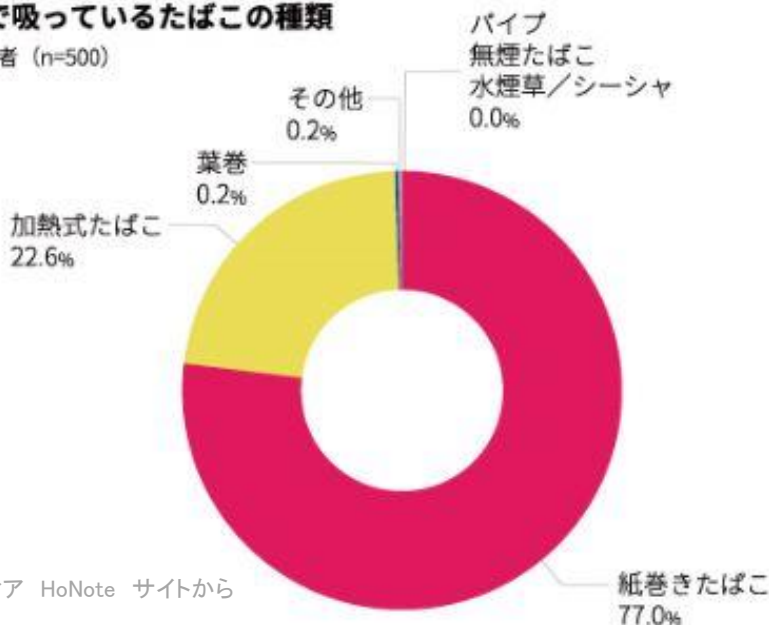
ベース：喫煙者 (n=500) / 複数回答



じつは、一番下のグラフが示すように、メインで吸っているタバコの種類では、紙巻きが77%、加熱式が22.6%だと言うのです。つまり、両方を使い分けられている人がいるわけです。

●メインで吸っているタバコの種類

ベース：喫煙者 (n=500)



火を使わない煙が少ない加熱式タバコは、普及が進んでいるように感じますが、この結果からみると、まだまだ従来のタバコの方が多いようです。

ということは、まだまだ煙の害は多い、と言えますよね。

産業デザイン科 奥田 恭久